

東邦銀行からのお知らせ

中間期

平成28年度中間期

114期 事業の中間ご報告

ミニディスクロージャー誌



◎コーポレートメッセージ

すべてを
地域の
ために

75th
Anniversary

75年の感謝

ごあいさつ

皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただきまして、誠にありがとうございます。

本年もここにミニディスクロージャー誌「東邦銀行からのお知らせ」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

おかげさまで、当行は本年11月4日に創立75周年を迎えることができました。これもひとえに、お客さま、地域の皆さま、株主の皆さまの永きに亘るご支援の賜物であり、役職員一同、心より感謝申し上げます。

さて、当行の主要な営業基盤である福島県内の経済につきましては、東日本大震災からの復旧・復興に向けた取組みが続くなかで、住宅投資と公共投資が高水準で推移いたしました。また、個人消費も良好な雇用・所得環境などを背景に持ち直しつつあるなど、緩やかな回復基調を続けました。

このような中、当行は目指すべき銀行像である「大きく・強く・たくましく」の実現に向けて、中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～(計画期間:平成27～29年度)に取り組んでおります。

中期経営計画では「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」を基本方針に掲げ、地域企業への円滑な資金供給や地域の創生・発展への貢献、次世代を担う若手経営者の支援など、様々な取組みを進めております。

また、今後発展が期待されるフィンテック分野への取組みを加速させるため、当行が加盟している「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」参加行と日本アイ・ビー・エム株式会社との共同出資会社「T&Iイノベーションセンター株式会社」を設立するなど、TSUBASA参加行と幅広い分野で連携しながら、さらなる商品・サービスの充実に努めております。

私ども東邦銀行グループは、これまで、そしてこれからも地域経済・社会の発展に貢献することを使命とし、ふるさと「ふくしま」とともに歩み続けてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年12月

取締役頭取 **北村清士**



プロフィール

P R O F I L E

(平成28年9月30日現在)

設立 ◎昭和16年11月4日

資本金 ◎235億19百万円

総預金 ◎5兆4,494億円

本店所在地 ◎福島市大町3番25号

従業員数 ◎2,170人

貸出金 ◎3兆1,711億円

店舗数 ◎本支店115カ店
(福島県内104、県外10、インターネット支店1)

総資産 ◎5兆7,908億円

目次

C O N T E N T S

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 01 ごあいさつ | 11 業績ハイライト |
| 02 企業理念・中期経営計画 | 12 損益の状況 |
| 03 復興から成長へ | 13 預金等の状況 |
| 04 地方創生への取組み | 14 貸出金等の状況 |
| 05 法人のお客さまへのサポート | 15 平成28年度 中間決算のご報告 |
| 07 個人のお客さまへのサポート | 16 平成28年度 中間決算のご報告(連結情報) |
| 08 社会貢献活動 | 17 株主の皆さまへの取組み |
| 10 創立75周年 | 18 店舗ネットワークのご案内 |



■ 企業理念

社会的使命

地域を見つめ、地域とともに

私たちは、地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かなくらしづくりのために力を尽くします。

経営姿勢

お客さまの満足のために

私たちは、進取・積極の精神と健全な姿勢を基本とし、心が通いあう活きた組織をもってお客さまの満足のために汗を流します。

行動規範

新しい感覚と柔軟な発想をもって

私たちは、ふるさと「ふくしま」を愛し、新しい感覚と柔軟な発想をもって自分を磨き、お客さまの信頼に応えることを喜びとします。

■ 中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」

東邦銀行グループは、目指すべき銀行像である長期目標「大きく・強く・たくましく」の実現のため、平成27年4月から3か年を計画期間とする中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～を策定し、計画目標の達成に向けた取組みを着実に展開しております。

中期経営計画では、ふくしまの“復興から成長”に全力で貢献していくとともに、その過程において、経営基盤をさらに広げ(裾野を広く)、業容・業績を積上げていく(山を高く)ことを目指しており、「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」の3つの基本方針に基づく各重点戦略へスピード感を持って取組むことにより、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

長期目標

〈目指す銀行像〉



大きく・強く・たくましく[®]

～地域に熱く・お客さまに誠実に・人を大事に～

創立80周年(平成33年度) 当期純利益

150億円を目指す

中期経営計画

メインテーマ

「とうほう“サミット”プラン」 ～裾野を広く・山を高く～

計画期間:平成27年4月1日～平成30年3月31日(3年間)

基本方針

I
ふくしまの
“復興から成長”への
貢献

II
お客さまから
選ばれる
銀行づくり

III
持続可能な
企業体質の
確立

計数目標

■ 当期純利益……………125億円
■ 自己資本利益率(ROE)……………6%台

■ 自己資本比率……………10%台
(中核的自己資本比率(※))……………9%台)

(※)中核的自己資本は、自己資本から劣後調達を控除したもの

法令等遵守・リスク管理態勢の強化

福島県の復興から成長へ、役職員一人ひとりが汗を流し全力で取組んでおります。

楢葉支店の営業再開

東日本大震災等により臨時休業していた楢葉支店を、平成28年4月21日に再開いたしました。地域に根ざす金融機関として、住民の方々の帰町の後押しとなれる様、幅広い金融サービスを提供してまいります。



米沢支店の開設

平成28年4月27日に米沢支店を開設いたしました。震災により米沢市へ避難されているお客さまへの支援に加え、平成30年には東北中央自動車道の開通が予定されており、福島県と山形県との経済交流の活発化が見込まれ、地方創生に向けた両県の連携がさらに高まることも期待されていることから、県外支店で10店舗目となる米沢支店を開設いたしました。



移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」による営業

原発事故の営業により避難を余儀なくされているお客さまへの金融サービスを提供するため、移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」を営業しております。

平成28年5月からは、新たに「双葉郡富岡町」と「南相馬市小高区」の2カ所でも営業開始しております。



〈営業ポイント〉

いわきニュータウンセンタービル駐車場(毎週月曜日)
富岡町複合商業施設予定地(1BTomとむ)(毎週火・木曜日)
小高区役所前(毎週金曜日)

TOPICS 「ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」開催

平成28年2月、福島県の産業振興や地域活性化に向けた新たなネットワーク構築をサポートするため、東京・帝国ホテルにおいて、「ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」を開催いたしました。



TOPICS 東京・丸ビルで「ふくしま酒まつり」開催

平成28年4月、福島県産日本酒や食の魅力を多くの方に知っていただくため、東京・丸の内「丸ビル」において「ふるさと応援! ふくしま酒まつり」を開催いたしました。



復興から成長に向けた各種取組み

福島県の成長に向けて、様々な施策に取組んでおります。

当行が独自に組成した「地域貢献型ファンド」の取組み(平成28年9月末)

●出資合計実績 **19件／9億円**

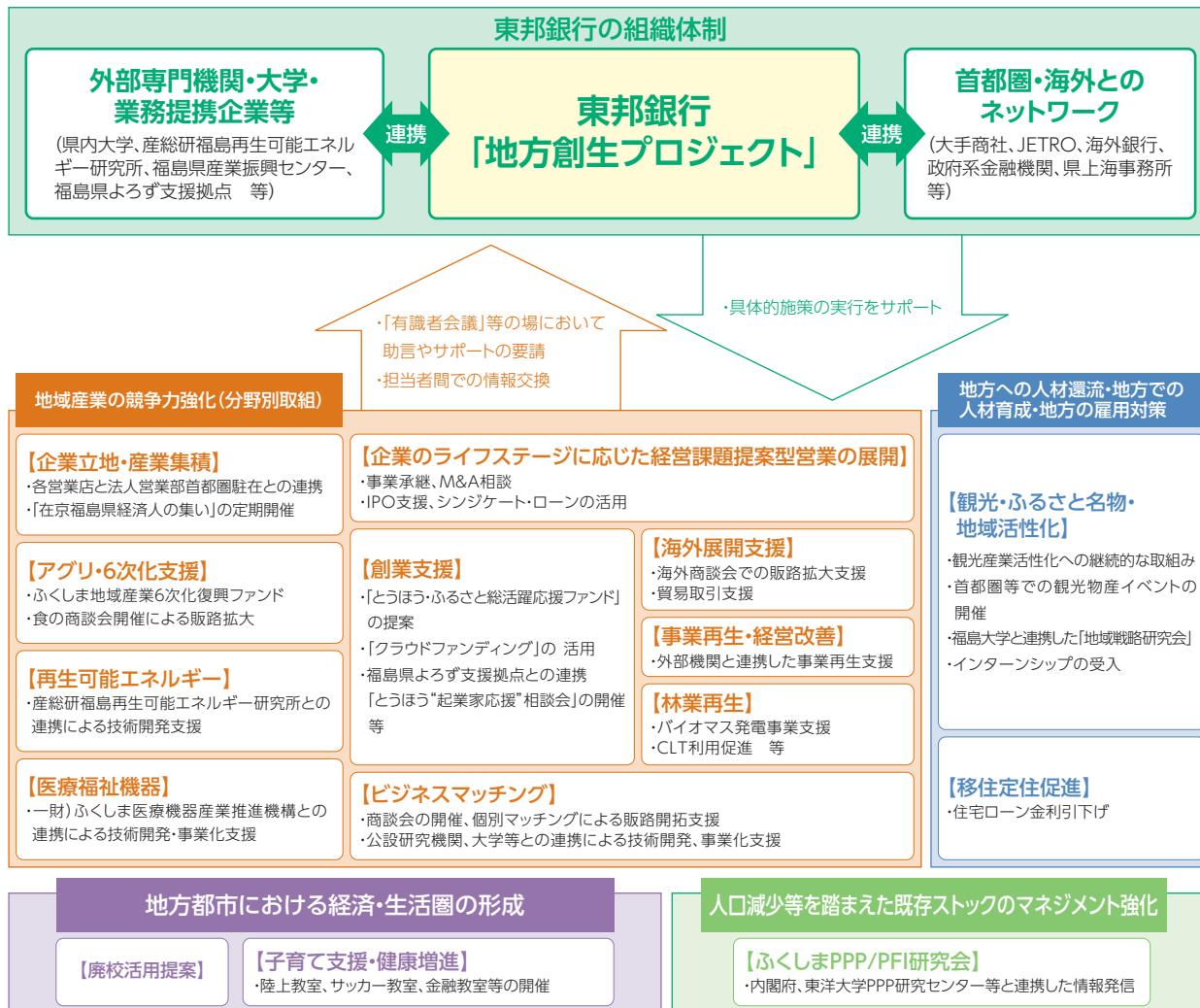
復興支援通販事業(平成28年9月末までの累計)

●累計販売個数 **160千個** ●累計販売金額 **600百万円**

地方創生への取組み

地域の様々な課題に対して、外部機関とも連携し最適なサポートメニューを提案しております。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」サポート体制とメニュー



法人のお客さまへのサポート

お客さまの経営課題解決に向けて、様々なご提案をしております。

ふくしまの“復興から成長”への貢献

外部環境

復興関連大型プロジェクト

復興プロジェクトへの積極的関与

【新産業金融推進チームの創設】

・大型プロジェクト(再生可能エネルギー・公共インフラ関連等)の情報収集と積極的な関与

【産業調査機能の活用】

・総合融資部 総合融資課に設置された、産業調査機能の活用
・事業性評価に基づく貸出の推進

福島県内総貸出金マーケット4兆円以上

当行貸出金のシェアアップ

【お取引先の裾野を拡大】

・中堅・中小企業取引を強化
・営業の原点回帰、足で稼ぐ営業の徹底

【積極的なリスクテイク】

・低水準の不良債権比率を背景とした更なるリスクテイク
・あらゆる業態との取引を推進



経営課題提案型営業[®]

・お客さまの経営課題を適切に把握し解決策をご提案
・本部専担部署や外部専門家と連携しサポート

創業・開業期

創業支援ファンド・ローン

成長期

ビジネスマッチング

生産性向上、成長のための新規融資支援・私募債

成熟期

改善に繋がる新規融資

改善・再生期

M&A(売)

事業承継

計画策定支援

条件変更等支援

再生整理、DDS等

ライフステージに応じた
総合的な支援

TOPICS 日本M&Aセンター「地域貢献大賞」受賞

平成28年5月、日本M&Aセンター主催の「第4回バンクオブザイヤー表彰」(注)において、当行が地域貢献大賞(地域へのインパクト)を受賞。

これまで、平成26年より最優秀賞である「バンクオブザイヤー」など、3年連続で各賞を受賞しております。

(注)企業のM&A(営業譲渡や資本提携)に対する取組みが顕著な地方銀行を称える表彰



福島県内外における創業期・成長期の未上場企業のお客さまを積極的に支援しております。

強固なお客さま支援体制を構築

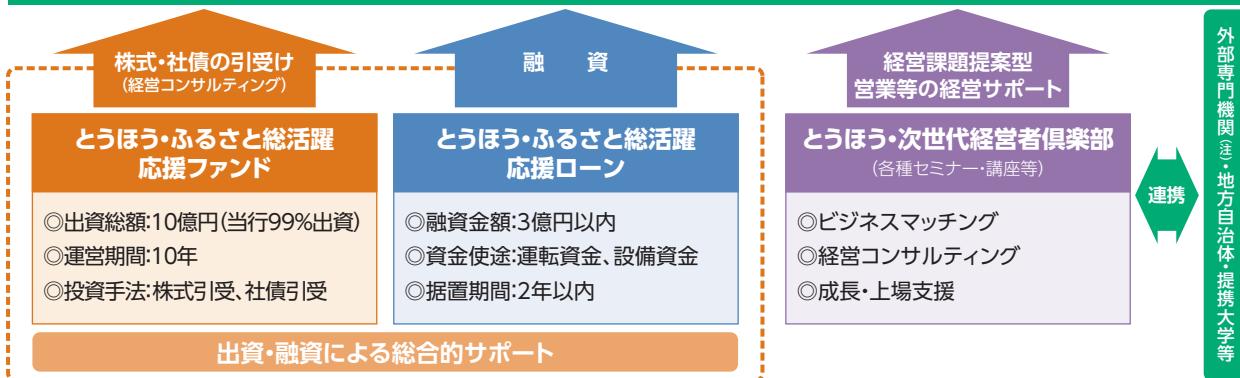
地域経済の活性化、雇用創出「一億総活躍社会」の実現を目指すお客さま

若手・女性・シニア層も
含めたベンチャー企業

観光活性化に
取り組む企業

医療・ロボット・再生可能エネルギー・
航空宇宙産業等の新産業企業

育児・介護等に
取り組む企業

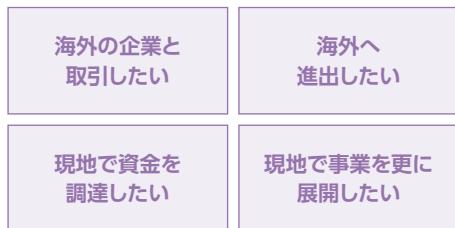


(注)外部専門機関とは、当行が提携している経営コンサルティング会社や税理士法人、海外銀行、JETRO等

海外事業を支援

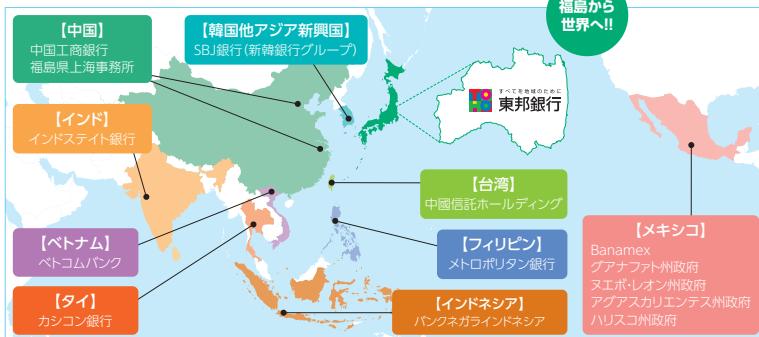
国際営業部を中心に、海外での事業展開を積極的に支援しております。

海外事業のさまざまなニーズ



グローバルネットワークと豊富な情報力で、
海外事業のさまざまなニーズにお応えします。

〈(とうほう)グローバルネットワーク〉



個人のお客さまへのサポート

人生におけるさまざまなライフステージに対応し、お客さまのニーズを捉えた営業活動を展開しております。

ライフイベント

若年層

お子さまがお生まれになられたら、将来のためのご準備を<とうほう>で。

お子さまの初めての口座をぜひ東邦銀行でご開設ください。また、将来のための積立も各種取り揃えております。東邦銀行はお客さまの明るい未来へのお手伝いをいたします。

- 写真付普通預金通帳
- 自動(おとりまとめ)定期預金「アニバーサリー」
- 教育資金専用口座「未来・ふくしまっ子」
- ジュニアNISA
- 学資保険

あつまれ 元気なふくしまっ子!

18歳以下のお客さまで新規に普通預金口座をご開設いただいた方全員に「パンダうさぎぬいぐるみ」または「パンダうさぎミニハンカチ」いずれか1つをプレゼント!

現役層

社会人の第一歩は「お金の管理」から。給与振込の受取りや積立、ローンは<とうほう>で。

まずは、給与をお受取りになる口座に東邦銀行をご指定ください。当行のATMなら利用手数料がいつでも無料。

就職や結婚、子育て、マイホーム建築などお客さまのライフイベントにあわせて、東邦銀行はさまざまなサービス・商品をご用意しております。

- 給与振込 ●個人型確定拠出年金(iDeCo・イデコ)
- Alwaysカード ●Alwaysデビットカード
- インターネットバンキング ●とうほうNISA・投資信託
- 多彩なローン商品(住宅ローン・リフォームローン・オートローン・教育ローン・フリーローン・カードローン)



(平成28年9月30日)

Alwaysカード
30.9万会員
平成19年10月～

デビットカード
1.8万会員
平成28年6月～

シニア層

充実したセカンドライフをお送りいただくために、年金の受取りや資産の運用は<とうほう>で。

<とうほう>の年金サービスなら年金の受取りから運用、さらに「お楽しみプレゼント」などさまざまな特典がございます。

資産運用から相続まで各種相談会も企画し、お客さまのご相談に対応いたします。

- 退職金専用定期預金「Newステージサポートプラン」
- 相続専用定期預金「とうほう・想いのかけはし」
- 年金自動受取
- 金利上乘せ定期預金(東邦)スーパー年金定期II

年金感謝
3Days

公的年金の自動受取をされているお客さまで期間中ご来店の方に先着順で「お楽しみプレゼント」を差しあげます!

東邦銀行では、ふるさと“ふくしま”をはじめ社会の持続的発展に貢献していくために、さまざまなCSR活動を展開しております。

被災地支援活動

熊本地震により甚大な被害を受けた被災地を支援するため、様々な取り組みを行っております。

●義援金の寄付



●行員によるボランティア



●チャリティー陸上教室の開催



金融教育活動

未来を担う子どもたちや学生に向けて、生きた金融経済の知識を提供するため、さまざまな金融教育活動に取り組んでおります。

●親子向け金融教室(小学生)



●出張金融教室(中学生)



●金融クイズ大会(高校生)



●提供講座(大学生)



チャレンジド(障がい者)雇用への取り組み

ハンディキャップを持つ方の“自立と社会参加の場の創出”を目的に、平成24年3月、「株式会社とうほうスマイル」を設立しました。

東邦グループでの障がい者雇用総数は61名となっております。

(平成28年9月1日現在)

※雇用総数は障がい者法定雇用数算出上の人数



文化・スポーツ振興活動

国内トップアスリートが所属する陸上競技部による陸上教室や、吹奏楽部等の文化部による演奏会の開催などを通じて、地域のスポーツ・文化振興に貢献しております。



環境保全活動

福島県と連携し、役職員とその家族による植林活動を毎年実施しているほか、県内の小学生を対象とした特別授業を開催しております。



TOPICS 多様な働き方の推進と働きがいの向上 ～「人を大事に」従業員一人ひとりが活躍できる職場環境づくりに努めております。～

働き方改革

「フレックスタイム制」

本部および営業店の全業務を対象として導入
多様な働き方の仕組みづくりと意識改革を加速



「朝型勤務」の実施

毎朝6:30から勤務可能

業務効率の上がる
労働時間の“朝型シフト”

多様な人材の活躍(ダイバーシティ)

「女性の活躍推進」

「えるぼし認定」の取得

女性活躍推進に関する評価5項目のうち、「採用」「労働時間等の働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」の基準を満たし、認定(えるぼし2段階目)を取得

「ベテラン・シニアの活躍」

60歳から65歳まで

◆毎日勤務、ポスト職への登用

20名

65歳から70歳まで

◆「シニアサポーター」として活躍

21名

(平成28年9月30日現在)

「パートタイム労働者(パートナー)の活躍」

厚生労働省「パートタイム労働者活躍推進企業表彰・奨励賞」受賞

「パートナー支援室」の設置や、行員・嘱託への積極的な登用を実施

仕事と家庭の両立支援

全国初

独自の休暇
“イクまご休暇”

当行
2カ所目

職員向け保育施設
“とうほう・みんなの
キッズらんど郡山”

14名取得

(うち男性1名)

(平成28年9月30日現在)

- 孫のための育児休暇制度
- 働く親世代を支援する取組み

利用者数
(福島・郡山)

計38名

(平成28年10月1日現在)



75年の感謝～すべてを地域のために～

平成28年11月4日、創立75周年を迎えました!

東邦銀行は、昭和16年11月4日、郡山商業銀行、会津銀行、白河瀬谷銀行の3行が合併して誕生し、平成28年11月に創立75周年を迎えました。

これまでのあたたかいご支援・ご愛顧にお応えするため、感謝の気持ちを込めてさまざまな記念事業を展開しております。

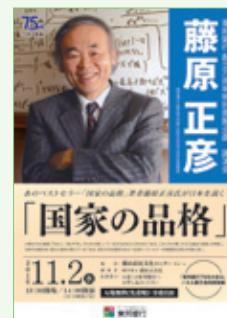
75th
Anniversary

75年の感謝

【周年ロゴマーク】



とうほう証券株式会社の開業

「フェルメールとレンブラント
17世紀オランダ黄金時代の巨匠たち」展75周年記念
「葉加瀬太郎コンサート」

75周年記念講演会

主な記念事業の概要

株主優待制度の拡充(平成28年1月)	75周年記念配当の実施(平成28年6月)
とうほう証券株式会社の開業(平成28年4月)	「島津亜矢 年金コンサート」の県内4ヶ所での開催(平成28年9月・10月)
福島県文化センターのネーミングライツ取得(平成28年4月)	サッカートレーニング施設「Jヴィレッジ」の再開に向けた協力(平成28年10月)
「フェルメールとレンブラント:17世紀オランダ黄金時代の巨匠たち」展への協賛(平成28年4月～5月)	75周年記念講演会の開催(平成28年11月)
75周年記念「葉加瀬太郎コンサート」の開催(平成28年5月)	「創立75周年お客さま感謝Day」の実施(平成28年11月)
郡山中町支店敷地内への記念碑設置(平成28年5月)	75周年記念企画「上原浩治野球教室」の開催(平成29年1月)

平成28年度中間期、安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ています。

中間純利益

44億円

自己資本比率

連結 9.88%

単体 9.52%

総預かり資産残高(総預金+預かり資産)

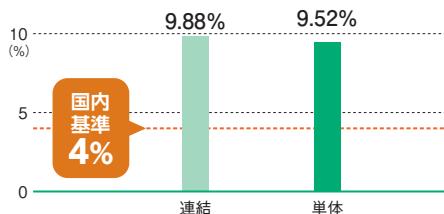
5兆8,884億円

自己資本比率

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回っています。

銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率は、連結で9.88%、単体で9.52%となっており、国内基準の4%を大きく上回っております。

《自己資本比率(平成28年9月末)》

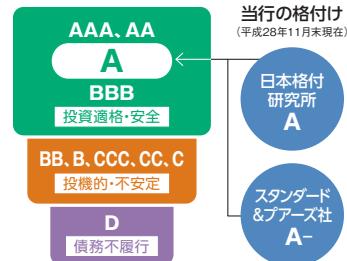


当行の格付け

投資適格水準との評価を得ています。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを、またスタンダード&プアーズ社より「A-」の長期発行体格付けを取得しており、いずれも投資適格水準となる評価を得ております。

《格付け》



TOPICS

フィンテック分野への取組み

TSUBASA金融システム高度化アライアンスへの参加

フィンテックを活用した新たなビジネスモデルを共同検討していくため、「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」加盟行とともに、平成28年7月に「IT&イノベーションセンター株式会社」を設立いたしました。

加盟行: 千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、北洋銀行および東邦銀行

株式会社 マネーフォワードとの資本業務提携 東北地銀初

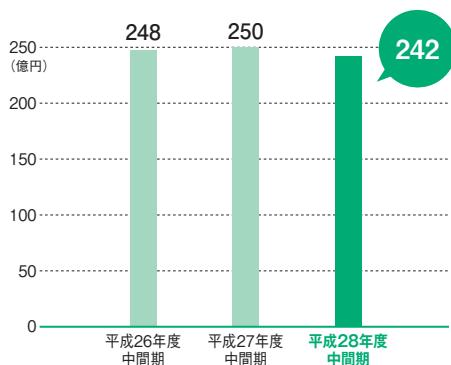
当行の資本業務提携先である株式会社マネーフォワードが、当行のお客さま向けに開発・運営する自動家計簿・資産管理サービス「マネーフォワード for 東邦銀行」の取扱いを平成28年6月より開始いたしました。



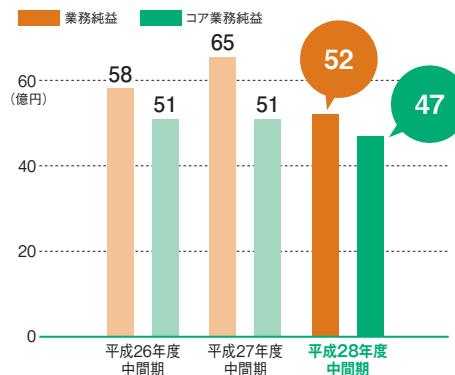
中間純利益は44億円となりました。

株式市場の低迷等による有価証券関係損益の減少、役員取引等利益の減少などにより、中間純利益は前年同期比5億円減少し44億円となりました。

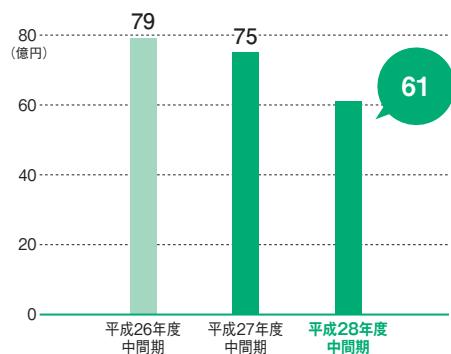
業務粗利益



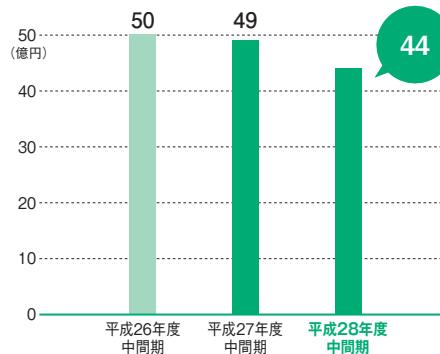
業務純益・コア業務純益



経常利益



中間純利益



業務純益・コア業務純益

業務純益は、銀行本来の業務（資金の運用・調達、サービスの提供等）でどれだけ利益をあげたかを表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当します。コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益の影響額を除いた利益です。

預金等の状況

～平成28年度中間期決算～

総預かり資産・総預金・預かり資産

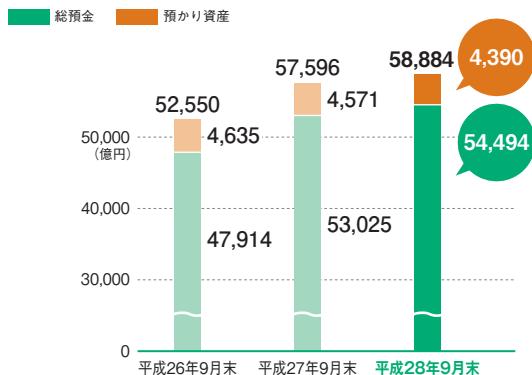
総預かり資産残高(総預金+預かり資産)は、5兆8,884億円となりました。

総預金は、個人預金・法人預金の増加により、1,468億円増加し5兆4,494億円となりました。

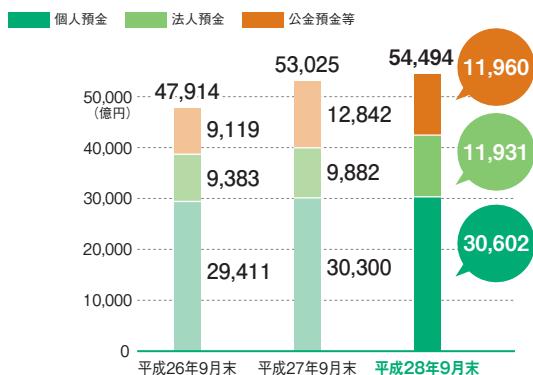
預かり資産は、生命保険が134億円増加し2,739億円となりましたが、投資信託・公共債を含めた全体では180億円減少し4,390億円となりました。

総預金と預かり資産を合算した総預かり資産は、1,287億円増加し5兆8,884億円となりました。(平成27年9月末比)

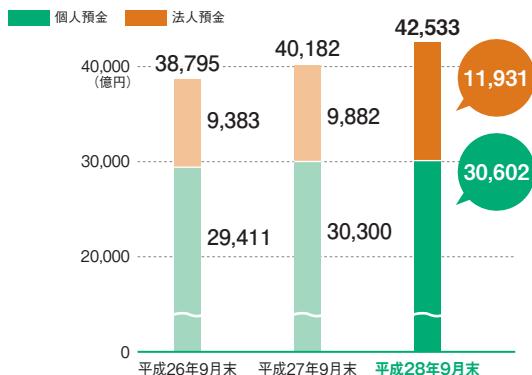
〈総預かり資産(総預金+預かり資産)の推移〉



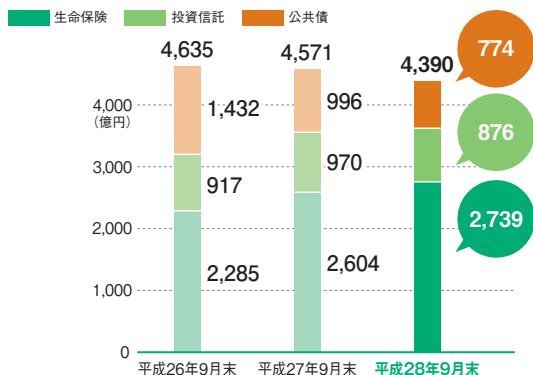
〈総預金の推移〉



〈個人預金+法人預金の推移〉



〈預かり資産(生命保険・投資信託・公共債)の推移〉

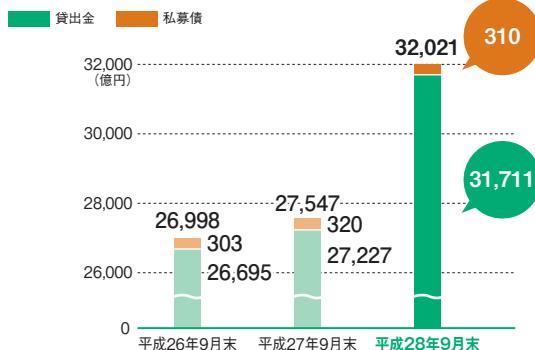


貸出金

貸出金残高は、3兆1,711億円となりました。

復興関連等の資金需要に幅広くお応えするとともに、再生可能エネルギー・医療産業等の成長分野に加え起業・創業への支援を積極的に取り組みました結果、4,483億円増加し3兆1,711億円となりました。貸出金+私募債は、4,473億円増加し3兆2,021億円となりました。(平成27年9月末比)

〈貸出金+私募債の推移〉



〈個人ローンの推移〉



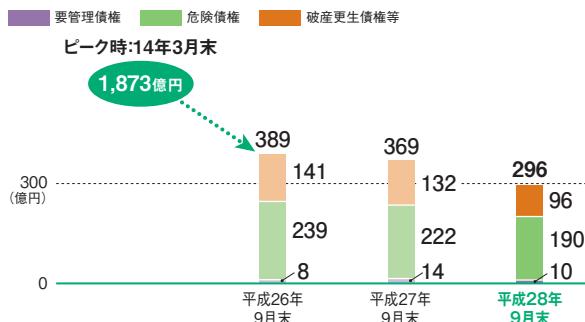
金融再生法開示債権

金融再生法開示債権比率は、0.92%まで低下しました。

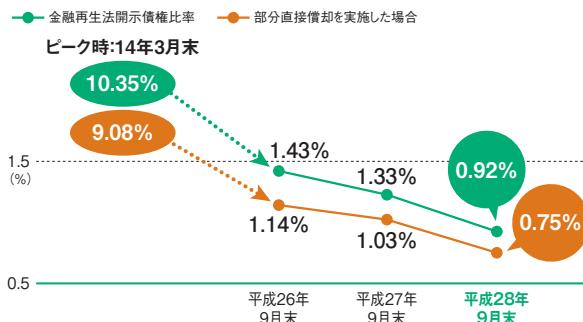
経営支援等に積極的に取り組みました結果、金融再生法開示債権は72億円減少し296億円となりました。

金融再生法開示債権比率は0.41ポイント低下し0.92%となり、地銀トップクラスの低水準となっています。(平成27年9月末比)

〈金融再生法開示債権の推移〉



〈金融再生法開示債権比率の推移〉



部分直接償却

〔破産更生債権及びこれらに準ずる債権〕の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

平成28年度 中間決算のご報告

第114期中(平成28年9月30日現在) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	1,026,777	預 金	5,005,188
買入金銭債権	10,304	譲渡性預金	444,218
商品有価証券	142	コールマネー	28,313
金銭の信託	12,280	債券貸借取引受入担保金	50,397
有価証券	1,515,903	借 用 金	32,500
貸 出 金	3,171,138	外 国 為 替	98
外 国 為 替	1,682	そ の 他 負 債	19,225
そ の 他 資 産	11,689	退職給付引当金	808
有形固定資産	39,170	睡眠預金払戻損失引当金	630
無形固定資産	1,986	偶発損失引当金	378
前払年金費用	179	ポイント引当金	127
支払承諾見返	9,224	繰延税金負債	1,953
貸倒引当金	△9,629	再評価に係る繰延税金負債	3,031
		支 払 承 諾	9,224
		負債の部合計	5,596,098
		(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		資 本 準 備 金	13,653
		その他資本剰余金	0
		利 益 剰 余 金	133,638
		利 益 準 備 金	9,865
		その他利益剰余金	123,772
		自 己 株 式	△143
		株 主 資 本 合 計	170,667
		その他有価証券評価差額金	27,210
		繰延ヘッジ損益	△4,024
		土地再評価差額金	899
		評価・換算差額等合計	24,085
		純資産の部合計	194,753
資産の部合計	5,790,851	負債及び純資産の部合計	5,790,851

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第114期中(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで) 中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	33,101
資 金 運 用 収 益	20,990
(うち貸出金利息)	(14,168)
(うち有価証券利息配当金)	(6,299)
役 務 取 引 等 収 益	6,918
そ の 他 業 務 収 益	3,495
そ の 他 経 常 収 益	1,697
経 常 費 用	26,940
資 金 調 達 費 用	1,202
(うち預金利息)	(490)
役 務 取 引 等 費 用	3,109
そ の 他 業 務 費 用	2,892
営 業 経 費	19,309
そ の 他 経 常 費 用	427
経 常 利 益	6,160
特 別 利 益	34
特 別 損 失	160
税 引 前 中 間 純 利 益	6,034
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	440
法 人 税 等 調 整 額	1,169
法 人 税 等 合 計	1,610
中 間 純 利 益	4,424

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

第114期中(平成28年9月30日現在) 中間信託財産残高表

(単位:百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
現金預け金	2	金 銭 信 託	2
合 計	2	合 計	2

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 共同信託他社管理財産の取扱いはありません。

3. 元本補填契約のある信託の取扱いはありません。

平成28年度 中間決算のご報告(連結情報)

第114期中(平成28年9月30日現在) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	1,027,109	預 金	4,999,092
買入金銭債権	13,330	譲 渡 性 預 金	436,218
商品有価証券	142	コールマネー及び受渡手形	28,313
金銭の信託	12,980	債券貸借取引受入担保金	50,397
有価証券	1,511,521	借 用 金	34,613
貸 出 金	3,166,948	外 国 為 替	98
外 国 為 替	1,682	そ の 他 負 債	28,578
リース債権及びリース投資資産	7,573	退職給付に係る負債	6,771
そ の 他 資 産	14,563	役員退職慰労引当金	43
有形固定資産	40,066	睡眠預金払戻損失引当金	630
無形固定資産	2,173	偶発損失引当金	378
繰延税金資産	619	ポイント引当金	182
支払承諾見返	9,224	特別法上の引当金	0
貸倒引当金	△11,115	繰延税金負債	237
		再評価に係る繰延税金負債	3,031
		支 払 承 諾	9,224
		負債の部合計	5,597,813
		(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		利 益 剰 余 金	142,147
		自 己 株 式	△143
		株 主 資 本 合 計	179,176
		その他有価証券評価差額金	27,185
		繰延ヘッジ損益	△4,024
		土地再評価差額金	899
		退職給付に係る調整累計額	△4,228
		その他の包括利益累計額合計	19,831
		純資産の部合計	199,008
資産の部合計	5,796,821	負債及び純資産の部合計	5,796,821

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第114期中(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	
資 金 運 用 収 益	20,335
(うち貸出金利息)	(14,224)
(うち有価証券利息配当金)	(5,588)
役 務 取 引 等 収 益	7,329
そ の 他 業 務 収 益	6,147
そ の 他 経 常 収 益	1,328
経 常 費 用	29,424
資 金 調 達 費 用	1,206
(うち預金利息)	(489)
役 務 取 引 等 費 用	2,868
そ の 他 業 務 費 用	4,920
営 業 経 費	19,974
そ の 他 経 常 費 用	454
経 常 利 益	5,718
特 別 利 益	34
特 別 損 失	160
税金等調整前中間純利益	5,592
法人税、住民税及び事業税	732
法 人 税 等 調 整 額	1,034
法 人 税 等 合 計	1,767
中 間 純 利 益	3,825
親会社株主に帰属する中間純利益	3,825

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

子会社

(平成28年11月末現在)

会社名	主要業務内容
とうほう証券株式会社	証券業務
東邦リース株式会社	リース業務
株式会社東邦カード	クレジットカード業務、信用保証業務
株式会社東邦クレジットサービス	クレジットカード業務、信用保証業務
東邦信用保証株式会社	信用保証業務
東邦情報システム株式会社	電子計算機による計算業務、電子計算機ソフトウェア開発業務
株式会社とうほうスマイル	帳票等の印刷・製本業務

株主の皆さまへの取組み

株主優待制度の拡充

保有株式数1,000株以上(毎年3月31日現在)の株主さまを対象とした各種優待制度

保有期間1年以上の株主さま

ふくしまからの贈りもの

■①、②、③のいずれかから1品を選択

①「福島県宿泊施設ご優待券」

福島県内の旅館・ホテルでご利用
できるご優待券

②「福島県の特産品」

選りすぐりの福島県の特産品を贈呈



③「TSUBASAプロジェクト連携企画特産品」

TSUBASAプロジェクトに参加する地方銀行4行(千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行)の地元特産品を贈呈

保有期間1年未満の株主さま

■ギフトカードを贈呈 (JCB、VJAいずれか)



保有株式数1,000株以上のすべての株主さま

定期預金金利優遇

■1年もの定期預金(預入金額10万円以上300万円以内)に
年0.3%の金利を上乗せ

投資信託手数料優遇

■投資信託120万円までの
申込手数料無料

株式についてのご案内

事業年度

当社の事業年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年とします。

定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

配当金

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。中間配当
をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日
として配当いたします。

公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による
公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島
民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済
新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

各種お手続きのご案内

各種手続きの お申出先	証券会社等に口座をお持ちの 株主さまの場合(証券会社等)	証券会社に口座を開設していない株主 さまの場合(日本証券代行・特別口座)
・住所変更 ・配当金受取 方法の指定・ 変更 ・その他各種 お手続き	お取引の証券会社にお申し出 ください。 株主名簿管理人(三菱UFJ信託 銀行)ではお取扱いできません のでご注意ください。	(連絡先) 日本証券代行株式会社 代理人部 〒168-8620 東京都杉並区 和泉2-8-4 TEL 0120-707-843 (通話料無料)
・注意点	未受領の配当金につきましては、 株主名簿管理人(三菱UFJ信託 銀行)でお支払いいたします。 (連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区 東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)	特別口座に記録された株式に 関する各種お手続きにつきま しては、日本証券代行為特別口 座の口座管理機関となっております ので、日本証券代行にお問 合せください。 株主名簿管理人(三菱UFJ信託 銀行)ではお手続きできません ので、ご注意ください。

店舗ネットワークのご案内

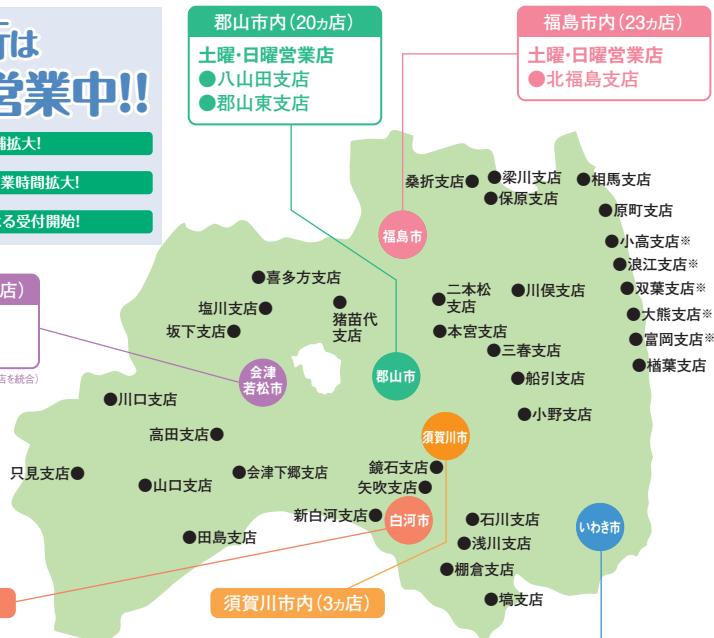
(平成28年10月現在)

**東邦銀行は
土曜・日曜も営業中!!**

- もっと便利に! 1 土・日営業実施店舗拡大!
- もっと利用しやすい! 2 ローン専門店の営業時間拡大!
- もっと気軽に! 3 土・日のお電話による受付開始!

会津若松市内(8か店)
土曜・日曜営業店
● 滝沢支店
(平成27年10月1日ローンプラザ会津支店を統合)

※福島第一原子力発電所事故の影響により、5か店は臨時休業させていただきます。代替拠点を当行事務センター(福島市)に設置し、お客様の支援を行っております。



ローン専門店
土曜・日曜営業

ローンセンター

- 郡山ローンセンター(新さくら通り支店内)
- 八山田ローンセンター(八山田支店内)
- 白河ローンセンター(新白河支店内)
- 会津ローンセンター(滝沢支店内)
- いわき平戸ローンセンター(いわき営業部内)
- いわき鹿島ローンセンター(いわき鹿島支店内)
- 仙台ローンセンター(仙台支店内)
- 名取ローンセンター(名取支店内)

ローンプラザ

- ローンプラザ福島支店
- ローンプラザ須賀川支店

県外支店(10か店)

- 東京都 東京支店 新宿支店
- 宮城県 仙台支店 仙台東支店 名取支店
- 茨城県 日立支店 水戸支店
- 栃木県 宇都宮支店
- 新潟県 新潟支店
- 山形県 米沢支店

インターネット

- インターネット支店

いわき市内(13か店)
土曜・日曜営業店
● いわき鹿島支店
● 谷川瀬支店

TOPICS ATMサービスの拡充

ATMはいつでも利用手数料無料!

- 対象となるカード
東邦銀行が発行するすべてのカード
- 対象となるお取引
お預入れ、お引出し、お振込み(※)、お振替え
※別途振込手数料がかかります。



東邦銀行宛のお振込みはいつでもすぐご入金!

- 対象となるお取引
東邦銀行の本支店宛のお振込み
(東邦銀行のキャッシュカードをご利用の場合に限ります)

● ご利用時間
毎日、朝7時から夜10時まで

午後3時以降は「予約扱い(翌営業日)」も選択できます。受取入口座によっては、予約のみの取扱いとなる場合があります。

● 振込手数料(税込)

振込区分		3万円未満	3万円以上
当行 キャッシュカード	同一店*	無料	無料
	本支店	108円	324円
	他行	432円	648円
他行 キャッシュカード	同一店*	216円	432円
	本支店	216円	432円
	現金	540円	756円

* 当行ATMでの同一店扱いは、ATM設置店と振込先の支店が同一の場合です。

「LINE@」による情報配信



「LINE@」を活用した情報提供を行っています。



東邦銀行からのお得な情報や地元福島の情報をお届けします。

▶ 各支店の地図はホームページでご覧いただけます。

東邦銀行ホームページ

<http://www.tohobank.co.jp/>

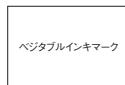


すべてを地域のために

東邦銀行

平成28年12月発行 東邦銀行総合企画部 広報・社会貢献室 〒960-8633 福島市大町3番25号 電話(024)523-3131

本誌には
FSC認証用紙を
使用し、
植物油インキで
印刷しています。



本ミニディスクロージャー誌は、より多くのお客さまにご覧いただくために、
カラーユニバーサルデザインに配慮した彩色設計をしています。